

は「力になれて良かった」と話した。

緑署は警備員男性に

緑署は、還付金詐欺を防いだとして、アピタ鳴海店（緑区鳴海町）を警備するコアズ（中区）の原田直樹警備隊長（50）＝写真左＝に感謝状を贈った。



原田さんは9月5日正午

ごろ、区内で二七電話が多発しているとの情報を受けて店内の巡回を強化していたところ、同区の無職男性（74）が現金自動預払機（ATM）で、携帯電話を片手に長い間操作しているのを発見。詐欺だと説得した。男性はその日の午前11時ごろ、緑区役所健康保険課のイノウエをかたる男から「医療費の還付金がある。今日中に手続きを」と自宅に電話を受け、指示されたATMで操作していた。寺島潔署長から感謝状を受け取った原田さんは「実際に防止できて声掛けの自信につながった。隊員にも伝え、1人でも多く被害を防げたら」と話した。

読者新報 2016.10.19

詐欺被害を防ぐ 警備員に感謝状

緑署

緑署は、特殊詐欺の被害を未然に防いだとして警備会社コアズ（名古屋市中区）の原田直樹さん（50）に感謝状を贈った。

同署によると、原田さんは9月5日正午頃、名古屋市内緑区内のスーパー「アピタ鳴海店」を巡回中、同区の74歳男性が電話をしながら現金自動預け払い機（ATM）を操作する様子を不審に思い声をかけた。男性の話から、緑区役所職員を



寺島署長（右）から感謝状を受け取る原田さん（緑署で）

かたる還付金詐欺の疑いがあると判断し、男性をATMから連れ出し、110番するなどして被害を未然に防いだ。

贈呈式では、寺島潔署長が原田さんに感謝状を手渡し、「犯罪を水際で防いでもらった」と感謝の言葉を述べた。原田さんは「社会

貢献できてうれしい。今後も巡回に力を入れたい」と話していた。

県内の交通事故	
17日(県警)	
発生	106件
死者	1人
負傷者	125人

16年死者	157人
前年同期	159人

